

第1章 防犯編

第1 地域における防犯対策

1 犯罪のない社会の実現を目指すための視点

青森県では多発する犯罪を県民の皆様との協働により減らすため、平成18年4月に「青森県犯罪のない安全・安心まちづくり推進条例」を施行しています。

犯罪のない社会の実現を目指すためには、次の3つの視点をもって防犯活動に取り組み、防犯活動の輪を広げていくことが重要です。

① ひとつづくり

県民の一人ひとりが「自らの安全は自らが守る」、「地域の安全は地域で守る」といった防犯意識を持つこと

② まち（地域）づくり

自らができる防犯対策を進めるとともに、犯罪の起きにくい生活環境をつくっていくこと

③ ネットワークづくり

防犯の担い手である、行政、警察、県民、事業者がそれぞれの役割を適切に果たし、お互いに連携・協力し一体となっていくこと



2 地域コミュニティの強化が防犯のカギ

犯罪者はまず「犯罪を行いやすい」地域を選び、その後個々の人や家等にねらいを定めると言われています。

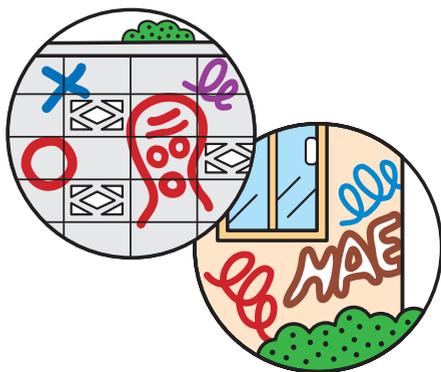
犯罪を未然に防ぐには、犯行の機会をうかがう犯罪者に「この地域はやりにくい」と思わせることが大切です。

一人ひとりの防犯意識、防犯対策に加えて、住民同士が結びつきを強め、地域コミュニティ全体で「監視性」、「領域性」を高めることが重要です。



★犯罪者が好む地域は

- 人通りや人目が少ない地域（監視性が低い）
- 街灯が少なく、暗がりの多い地域（監視性が低い）
- どこからでも入りやすく、かつ逃げやすい地域（領域性が低い）
- 共同体意識の希薄な地域（監視性（当事者意識）が低い）
ゴミが散乱している 落書きがある 雑草が伸び放題
ゴミ出しのルールが守られていない
放置自転車が多い



3 地域コミュニティで防犯活動

★ご近所同士や町内会単位などでできること

- 目と目を合わせてあいさつをする（監視性、領域性の強化）
 - ・不審者に気がつきやすくなります。
 - ・犯罪者は顔を覚えられたくないので、声をかけられるとその場を去っていきます。

- 見通しをよくして暗がりなくす（監視性の強化）

- ・各戸で門灯を点灯。
- ・塀を設置する際はお隣と相談して低い塀に。
- ・道路沿いの植栽を手入れし見通しをよくする。
- ・地域住民同士で草刈りなど。



- 防犯パトロール（監視性、領域性の強化）

- ・地域住民ががっちりスクラムを組み、防犯活動を行っていることをアピール。



- 子どもの見守り（監視性、領域性の強化）

- ・戸外の日常活動等を子どもの登下校の時間などに合わせて行うことで見守りが可能になります。
- ※犬の散歩、買い物、庭の手入れ、畑仕事、除雪など。

- ゴミ出しのルールを守る（監視性の強化）
 - ・ 犯罪者が地域住民の連帯感を見るポイントはゴミ収集所。「ゴミ出しの日」が守られていない地域では、犯罪者に安心感を与えるといえます。
- 環境美化活動の実施（監視性の強化）
 - ・ 地域住民同士でゴミ拾い。
 - ・ 一帯で花を植えるのも人目を引くことができ有効です。
- 地域安全マップの作成（監視性と領域性の低い場所の洗い出し、被害回避能力の向上）
 - ・ 町内会や子ども会の行事として作成してみましょう。
 - ・ 町内を歩いて、犯罪者に犯行の機会を与える「入りやすい場所」と「見えにくい場所」を探し、その場所を写真に収め模造紙に貼り、人々に聞いた話を書き込めば地域安全マップになります。
 - ・ 被害回避能力の向上と、犯罪の機会を減らすことにつながります。
 - ・ 子どもと大人が一緒に取り組むことにより、お互いのコミュニケーションを深め、自分の子どものみならず、地域全体の子どもを見守るという気運を高めることができます。



第2 犯罪の手口と防犯対策

1 侵入犯罪

「侵入犯罪」とは、住宅などの建物に侵入して行われる犯罪で、凶器等を示すなどして家人を脅して金品を強奪する「侵入強盗」と、金品を盗む「侵入窃盗」及び「住居侵入」をいいます。

一般住宅を狙う侵入窃盗には「空き巣（あきす）」・「忍び込み（しのびこみ）」・「居空き（いあき）」があります。

空き巣・・・不在の住宅に侵入し金品を盗む
 忍び込み・・・夜間、就寝時に住宅に侵入し金品を盗む
 居空き・・・昼寝や食事のすきに侵入し金品を盗む

★傾向と主な手口

- カギをかけたドアや窓から侵入
- 窓ガラスを破って侵入
- ピッキングで侵入
 金属製の特殊な工具を鍵穴に入れ解錠
- サムターン回して侵入
 玄関ドアの外側からドリルで穴を開けるなどしてサムターン（内側のドアロック用つまみ）を強引にまわして解錠
- 電気・ガスの検査や宅配便を装って家人の在宅状況などを確認してから犯行に及ぶ



★犯人はこんなことを嫌います

- 侵入に時間がかかること
 - ・5分以上であきらめ、10分以上でほとんど退散
- 音と光と人の目



★対策

●施錠

- ・短時間の外出、在宅時でも必ずカギをかける。
- ・外出時の置きカギはしない。
- ・カギかけを忘れがちな浴室やトイレの窓なども施錠の確認を。



●ご近所でのあいさつ、声かけ

- ・見かけない人がいたら「何かご用ですか」の一言を。
- ・外出する時など隣近所にひと声かける。

●家周り・見通し

- ・植栽や塀を低くする。
- ・家の周りに足場になるような物を置かない。

●郵便受け

- ・何日も留守にするときは、新聞等の配達を止めてもらう。



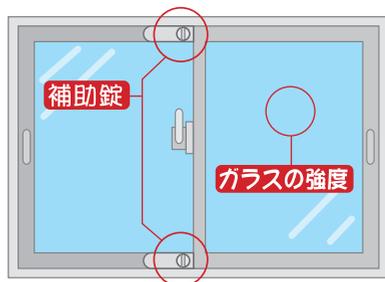
●玄関、勝手口のドアの対策

- ・玄関をツーロックに。
- ・防犯性能の高いシリンダー、サムターン、かんぬきの使用。

●窓の対策

- ・割れにくい防犯ガラスの取り付け。
- ・補助錠、外れ止め、回転防止機能のついたクレセント錠の使用。

マドのチェックポイント



●構造の強化

「防犯性能の高い建物部品の開発・普及に関する官民合同会議」が、防犯性の高い建物部品を選定し、公表しています。

※詳しくは <http://www.cp-bohan.jp/>

●センサー付ライト・ブザーの設置

●ドアを開ける前に確認、ドアを開けても用心

- ・ドアスコープで確かめる。
- ・ドアを開ける時はドアチェーンはかけたままで。
- ・宅配便などは送り主を確認する。



2 車上ねらい

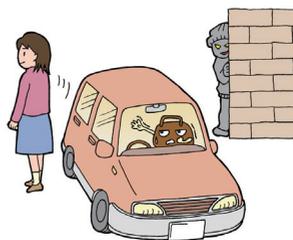
★傾向と主な手口

- 窓ガラスを破壊するなどカギをかけていても被害に遭う
- 車外から確認できる車内に置かれたバックがねらわれる
- カーナビなど高価なパーツを狙う部品ねらいも横行

★対策

●車内

- ・ 犯人にねらわれないよう車内に荷物を置かない。犯人は「確実に盗める物がある車」＝車外からカバン等が見えている車をねらっています。
- ・ ETCカード（クレジットカード）を放置しない。



●車両本体

- ・ 確実な施錠
- ・ 窓を完全に閉める。
- ・ ドアや窓、トランクに警報装置を取り付ける。

●駐車場

- ・ 自宅の車庫でも安心はできません。（確実な施錠）
- ・ センサーライト、センサーブザーを取り付ける。

●一時的に駐車する場合

- ・ 人目に付きにくい場所や路上に長時間駐車しない。
- ・ 深夜の一時駐車は明るい場所に。

3 自動車盗

★傾向と主な手口

- カギを付けっぱなしの車をねらう
- 配線直結でエンジンをかけて盗んだり、レッカー車を使用したりする手口もあり
- 盗まれる車は高級車に限らない



★対策

●施錠

- ・ 駐車時は、「カギを抜く」「ドアロック」を習慣に。
- ・ 自宅前、コンビニの駐車場での短時間の駐車でも、油断は禁物。

※キーレスエントリーシステムの注意

自分ではロックしたつもりでも、ロックされていないことがあります。必ずドアノブを手で引き、ロックされているか確認しましょう。

●車両本体

- ・ ドアや窓に警報装置を取り付ける。
- ・ 防犯性の高いイモビライザー（電子式移動ロック）装置を装備する。
- ・ ハンドルロック器具を取り付ける。

●駐車場

- ・ センサー付ライト、ブザーを取り付ける。

4 自転車盗

★傾向と主な手口

- 少年による犯行が多く、「歩くのが面倒だから」等といった理由で罪の意識を持たずに盗む
- 学生・生徒の被害が多い
- カギのかけ忘れ、カギなしによる被害が多い

★対策

●施錠

- ・離れる時は短時間でも必ず施錠。
- ・自宅でも油断しない。

●ツーロック

- ・丈夫な補助錠（ワイヤー錠やチェーン錠）をもう一つ付けるツーロックにする。
- ・駐輪設備がある場所では設備とワイヤー錠で結束すると効果的。



●駐輪方法

- ・人目に付きやすく明るい場所に駐輪する。
- ・路上や空き地に長時間放置しない。

●防犯登録

- ・販売店などで登録できます。
- ・盗まれた自転車の早期発見につながります。

5 ひったくり

★傾向と主な手口

- 追い抜きながら、あるいはすれ違いざまに、カバンをひったくって逃走
- 「お金を落しましたよ」などと言って呼び止め、荷物から注意をそらした瞬間に共犯者が荷物を奪う
- 金融機関で現金を引き出した帰り道をねらう
- 歩きながら携帯電話を使用し警戒していない人をねらう
- 女性や高齢者がねらわれやすい



★対策

- 意識を変える
 - ・「自分は、大丈夫」という気持ちを持たず、忍び寄る犯罪者にスキを見せないよう心がける。
- カバンの持ち方を考える
 - ・車道と反対の建物側に持つ。
 - ・胸に抱えて持つ。
 - ・ショルダーバックはたすき掛けにする。
 - ・多額の現金を持ち歩くときは2人以上で。
 - ・ウエストポーチは意外とねらわれにくい。
- 周囲に注意を払う
 - ・後ろからの自転車やバイクなどに注意。
 - ・危険を感じた場合は、立ち止まって通り過ぎるのを待つ。
 - ・金融機関で現金を引き出した直後は特に注意。
 - ・歩きながらの携帯電話の使用は控える。



●自転車の前かごにも注意

- ・荷物を取られないように注意。
- ・ひったくり防止ネットなどを利用する。
- ・服などを使っておおいをする。

●安全な道を選ぶ

- ・歩道・車道の区別がある道を歩く。
- ・ガードレールなどがあればより安全。
- ・人通りの多い道を歩く。
- ・明るい道を歩く。

★もしものときには！！

- 大声で近所の人に知らせ、110番通報
- 犯人や乗り物の特徴（ナンバー、形、色）や逃走方向を確認する
- 被害品が悪用されないよう、被害品にキャッシュカード、クレジットカードがある場合は、直ちに停止手続き

6 子どもをねらう犯罪

★傾向と主な手口

- 子どもが一人の時にねらわれやすい
- いろんな言葉をかけて誘ってきます
「道を教えてほしい」
「かわいい動物を見せてあげる」
「お菓子を買ってあげる」など
- 登下校時だけでなく、公園や空き地などで遊んでいる時でも発生



★対策

●地域ぐるみで見守り

○防犯パトロール

- ・実施曜日や時間、行きと帰りで道を変えるなどランダムな実施が効果的。

○子どもの見守り

- ・戸外の日常活動等を登下校の時間などに合わせて行う。
※犬の散歩、買い物、庭の手入れ、畑仕事、除雪など

○気配り

- ・一人で遊んでいる子、暗くなるまで遊んでいる子には、早く帰るように声をかける。

●地域安全マップの作成

- ・子どもと一緒に作成し、どんな場所で犯罪が起こりやすいか学習させる。
- ・マップづくりで危険場所が分かったら、そこには行かないよう注意する。

● 5つの約束を子どもに守らせる

- ◆イカ・・・いかない（知らない人についていかない）
- ◆の・・・のらない（知らない人の車に乗らない）
- ◆お・・・おおごえをだす
- ◆す・・・すぐにげる
- ◆し・・・しらせる（何かあったらすぐ知らせる）

- ・なるべく一人にならないで、道
を尋ねられたら、一定の距離を
とって（約2m）答えるよう教
えてください。
- ・子どもが外出するときは誰と、
どこで遊び、何時頃帰宅するか
確認しましょう。



● 緊急時の避難先の確認

- ・コンビニなどの「子ども110番の家」
など、助けを求める避難先を確認してお
く。



● ホイッスルや防犯ブザーの携帯

- ・いざという時に使用できるよう、普段から鳴らす練習をし
ておく。



防犯ブザー
定期的に電池の
交換を!

●訪問者への対応

- ・ドアスコープで相手をしっかり確認。
- ・ドアを開ける時はドアチェーンはかけたままで。

※事前に電話で、「子どもだけ」でいるかどうか確認する
場合があるので、大人が不在であることは絶対に言わない。

留守番の時に
電話が来たら・・・

いまお母さんは手が
離せません。



7 女性をねらう犯罪

★傾向と主な手口

- 犯人は暗い夜道を一人で歩く女性をねらっています
- 集合住宅の一人暮らしがねらわれやすい
- 窓から侵入してくる犯人もいる
- いろんな口実でドアを開けさせようとする
「宅配便です」「〇〇の検査をしています」など



★対策

●帰宅するとき

- ・遠回りでも幹線道路など人通りが多い明るい道路を使う。
- ・特に背後に注意して歩き、声をかけられたら毅然と対応。
- ・深夜に帰宅する時は、タクシーを利用するなどして、なるべく一人歩きをさける。
- ・防犯ブザーなどの携帯。
- ・歩きながらのヘッドホン使用、メールや通話は控える。



●自宅へ入るとき・入ったあと

- ・周囲に人がいないことを確認してから入る。
- ・入ったらすぐに玄関のカギをかける。
- ・寝るときはベランダなどの窓に必ずカギをかける。

●訪問者への対応（簡単にドアを開けない）

- ・ドアスコープで相手をしっかり確認。
- ・ドアを開ける時はドアチェーンはかけたままで。
- ・宅配便は送り主、中身を確認するなど慎重な対応を。
- ・不審な検査は会社に電話する。



●ちょっとした工夫

- ・表札、郵便受けは名字だけにし郵便物はためない。
- ・下着などが見えないように干す。
- ・男性の衣類を一緒に干す。
- ・普段から近所付き合いをして、何かあった時に隣人に助けを求められるようにしておく。

★もしものときには！！

- とにかく早めに察知して行動を！
- 犯人の特徴を覚える
- 走って相手から離れて大声を出す、防犯ブザーを鳴らす
- コンビニなどに逃げ込んですぐに110番通報

第3 110番通報のポイント

110番通報の際は、警察官の問いかけに、落ち着いて、大きな声で答えてください。

★6つのポイント

①何があった？

事件、交通事故など

②どこで？

場所、近くの目標物

③いつ？

何分前くらい前

④犯人は？

犯人の特徴、人数、逃走方向
逃走車両の種類、ナンバー

⑤どんな状況？

事件、事故の様子

⑥あなたの住所 お名前 電話番号



★携帯電話から110番をかけるときは

- 現場を離れない
- 移動しながら話さない
- 通報後は電源を切らない
警察からかけ直すことがあります。

第4 参考資料

1 防犯関係機関・団体 (平成23年4月現在)

- | | |
|--------------|---------------|
| ○青森県警察本部 | 017-723-4211 |
| 警察安全相談 | 017-735-9110 |
| | (プッシュ式 #9110) |
| ○警察署 | |
| 青森警察署 | 017-723-0110 |
| 八戸警察署 | 0178-43-4141 |
| 弘前警察署 | 0172-32-0111 |
| 五所川原警察署 | 0173-35-2141 |
| (金木分庁舎) | 0173-53-2117 |
| 黒石警察署 | 0172-52-2311 |
| (大鰐分庁舎) | 0172-48-2241 |
| 十和田警察署 | 0176-23-3195 |
| 三沢警察署 | 0176-53-3145 |
| むつ警察署 | 0175-22-1321 |
| 野辺地警察署 | 0175-64-2121 |
| つがる警察署 | 0173-42-3150 |
| 三戸警察署 | 0179-22-1135 |
| 鱒ヶ沢警察署 | 0173-72-2151 |
| 七戸警察署 | 0176-62-3101 |
| 青森南警察署 | 0172-62-4021 |
| 外ヶ浜警察署 | 0174-22-2211 |
| 五戸警察署 | 0178-62-3241 |
| 板柳警察署 | 0172-73-3151 |
| 大間警察署 | 0175-37-2211 |
| ○社青森県防犯協会連合会 | 017-775-4211 |

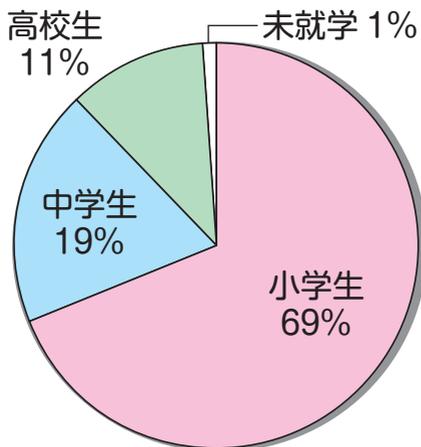
2 青森県内の身近な犯罪の発生状況（平成22年中）

全刑法犯の認知件数	9, 943件 (前年比 △44)
住宅を狙った侵入盗	277件 (前年比 △31)
空き巣	197件
忍び込み	63件
居空き	17件
車上ねらい	595件 (前年比 △80)
部品ねらい	151件 (前年比 △7)
自動車盗	61件 (前年比 △29)
オートバイ盗	39件 (前年比 △19)
自転車盗	2, 351件 (前年比 +253)
ひったくり	12件 (前年比 △3)
すり	11件 (前年比 △6)
万引き	1, 608件 (前年比 +31)

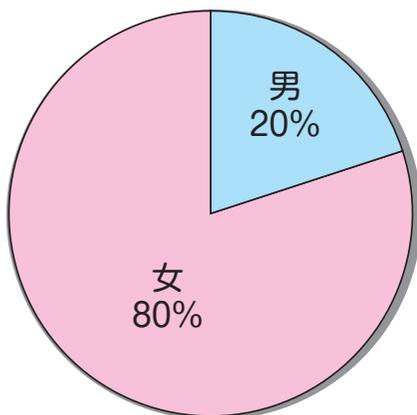
3 青森県内の不審な声かけ発生状況（平成22年中）

発生件数 104件 被害者数 149人

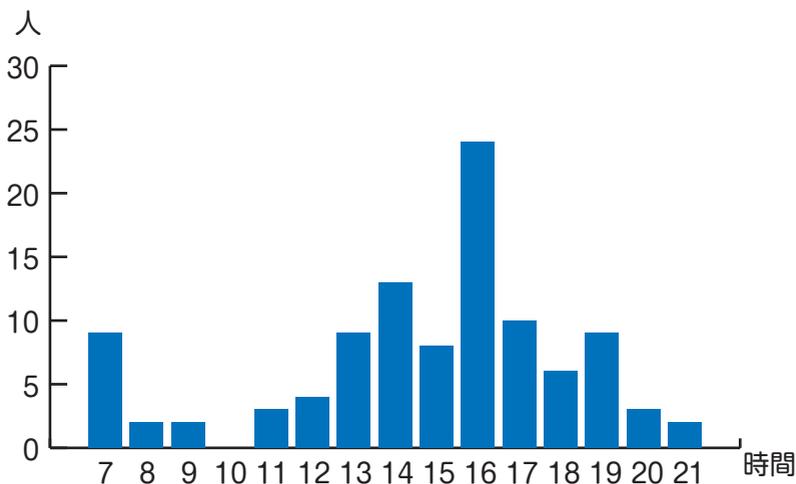
◎被害者学識別



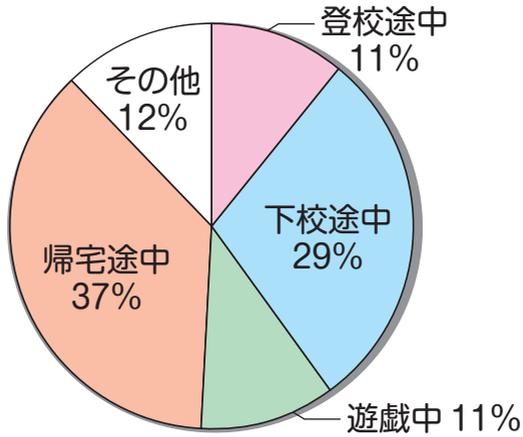
◎被害者性別



◎発生時間帯別



◎用務別



◎曜日別

